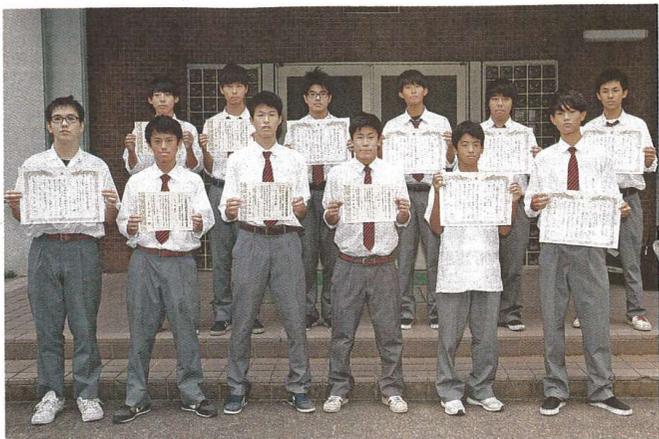


教育のページ

田辺工業高校(田辺市)

技能検定取得に励む

田辺工業高校(田辺市あげ)は、技能検定は国家資格で、職業能力開発協会の主催。機械の検定の取得に励んでいる。このほどあった本年度前期の検定では、3級に延べ14人が合格した。



本年度前期の技能検定3級に合格した生徒

同校では希望する生徒が毎年挑戦しており、今回は電子機器組み立て作業と機械加工フライス盤作業に1人ずつ、機械加工普通旋盤作業に5人、機械系保全作業に7人が合格した。生徒は休日も学校に出て、担当教諭の指導で技術を磨いてきた。

機械科の立花昌史教諭(45)によると、資格を取得することによって技術の向上はもちろん、就職試験での自信につながったり、新しいことに挑戦する原動力になったりすることを期待しているという。

同校PTAは3年前から、受験料が高額な場合などにより、検定に合格した生徒に受験料の半額を補助する支援をしている。

機械科2年生の門脇俊樹君は今回、機械加工フライス盤作業と機械系保全作業に合格。「フライス盤は昨年度も

ている。

学校自慢

498



教育に新聞を

受けたが実技試験で落ちてしまったので、本年度は合格できてよかった」と話した。

門脇君以外で合格したのは次の皆さん。

- 電子機器組み立て作業 川端一輝(情報システム科3年)
- ▽機械加工普通旋盤作業 瀧本諒(機械科1年)、山根颯太(同)、西嶋聡(機械科2年)、政時淳希(同)、田中辰樹(同)
- ▽機械系保全作業 吉田唯太郎(機械科2年)、瀧川拓斗(同)、宮本大輝

- (機械科3年)、南龍治(同)、三栖祐真(同)、田中奎祐(同)
- (藤井楓)